

## 肝 県内町村では初の雇用対策協定締結 付町・厚生労働省鹿児島労働局との間で協定締結

7月19日、肝付町と厚生労働省鹿児島労働局(局長:小林剛)は肝付町雇用対策に関する協定を締結しました。

この協定は、地域の高齢化・過疎化が進む中、産業人材の育成・確保や若者の地元就職、企業誘致等、人材確保を促進するため、相互に密に連携し、雇用対策に関する施策を総合的、効果的かつ一体的に実施することを目的としたものです。また鹿児島県内の町村では、初めての取り組みとなります。

調印締結式では、鹿児島大学大学院理工学研究科地域コトづくりセンター長 武若耕司氏も同席され、永野町長、小林剛局長による協定書調印、あいさつが行われました。今後は、肝付町及び鹿児島労働局が共同で設置する運営協議会が、協定書に基づいて事業を計画し、取組を行っていきます。



## 肝 空き家の有効活用に向けた協定を締結 付町・公益社団法人鹿児島県宅地建物取引業協会が協定締結



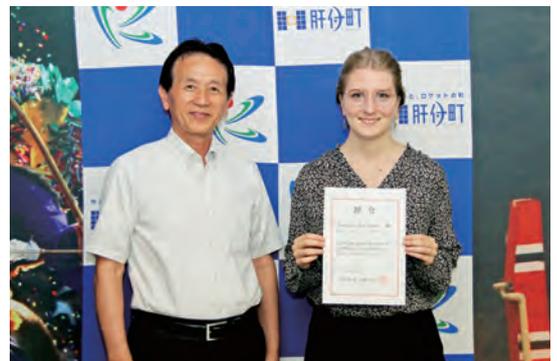
7月19日、肝付町と公益社団法人鹿児島県宅地建物取引業協会(会長:吉田稔)は肝付町情報登録制度「空き家バンク」の媒介に関する協定を締結しました。

調印締結式では、永野町長、岩川宅建協会専務理事による協定書調印、あいさつが行われました。今後、空き家の有効活用に向けた連携による「空き家に係る売買・賃貸借の適正かつ円滑な推進」「宅地建物の健全な発展」を目的とした取組を行っていきます。

## 新 たな国際交流員が町へ赴任

町は平成28年度より、外国語教育の充実と国際交流の推進を目的とする国際交流員を設置してきました。そして今年7月に退任された一原彩慧さんの後任として、サマンサさんが新たに赴任し、8月9日に辞令交付が行われました。

※以下、サマンサさんからのあいさつとなります。



肝付町の皆さん、初めまして。私の名前はサマンサ・ソデツです。アメリカ南東部にあるフロリダ州から来ました。学生時代に交換留学生として1年関西地方に住んでいたことがあります。趣味は編み物、運動、読書です。

8月より、国際交流員として肝付町役場で仕事をします。いろいろ勉強しながら頑張りたいと思います。肝付町の皆さんに会うのがとても楽しみです。よろしくお願ひします！

Greetings residents of Kimotsuki-cho, my name is Samantha Sodetz. I come from the state of Florida in the Southeastern United States. During my time as a university student, I lived in the Kansai region for one year. My hobbies include crochet, exercise, and reading. Starting in August, I will be working at the Kimotsuki Town Hall as a Coordinator for International Relations (CIR). I will do my very best while striving to learn about many different things. I am looking forward to meeting as many residents of Kimotsuki-cho as possible!